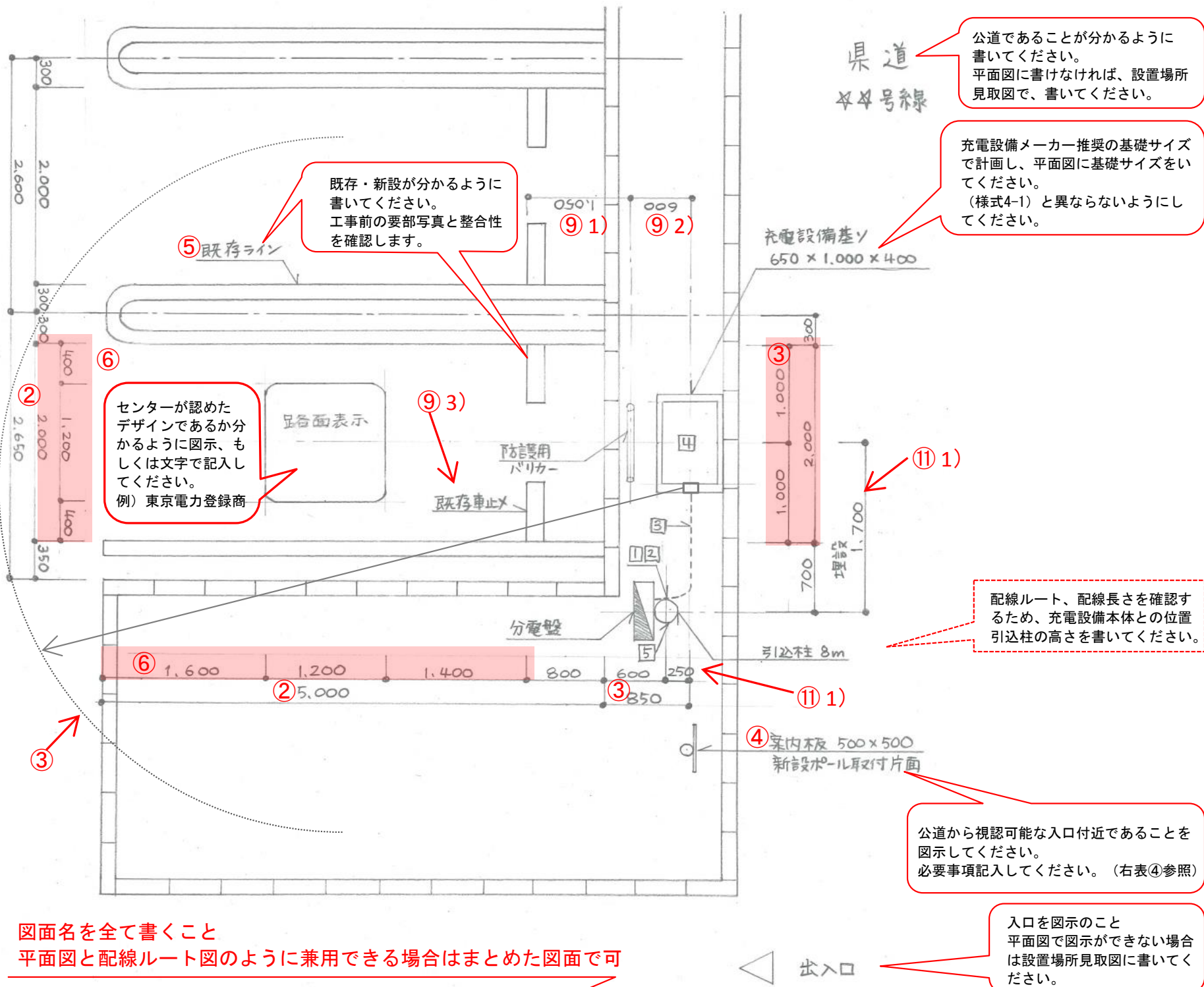


配線ルート

① 責任分界点 ~ 分電盤	CVD60sq	G54	3出	5m
② 分電盤 ~ 接続管	CVD60sq	PE54	3出	1.7m
③ 接続管 ~ QC	CVD60sq	FEP50	埋設	2.3m
④ QC	CVD60sq		立上り	1m
⑤ 分電盤 ~	IV14sq	PE54	3出	1.7m
~ 接地極	IV14sq			1.0m

⑪ 2) 図面上では書込みできない場合は、図面に記号を記載し、

配線区間ごとに配線種類、配管種類、配線方法、長さを記載する。
(様式4-2)の配線ルート表と異ならないようにしてください。



図面名を全て書くこと
平面図と配線ルート図のように兼用できる場合はまとめた図面で可

① 工事名	図面名	縮尺
コンビニエンスストア虎ノ門 急速充電設備設置工事	平面図・配線ルート図	1/50
	作成日	作成者
	2015.03.02	木野

平面図についての注意書き

配線ルート図についての注意書き

	記載内容										
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・様式4-1、様式4-2と整合性のある図面を作成してください。 ・様式4-1で申告した付帯設備を全て書いてください。また、様式4-1で申告した寸法、仕様と整合性をとってください。 ・なお配線ルート図と兼用する場合は、様式4-2と整合性をとってください。 ・図面は手書き可 										
共通	<p>① 図面基本情報</p> <table border="1"> <tr> <td>1) 工事名</td> <td>例) コンビニエンスストア虎ノ門 急速充電設備設置工事</td> </tr> <tr> <td>2) 図面名</td> <td>例) 平面図・配線ルート図</td> </tr> <tr> <td>3) 縮尺</td> <td>例) S=1/50</td> </tr> <tr> <td>4) 作成日</td> <td>例) 平成27年3月2日</td> </tr> <tr> <td>5) 作成者</td> <td>例) 桜</td> </tr> </table>	1) 工事名	例) コンビニエンスストア虎ノ門 急速充電設備設置工事	2) 図面名	例) 平面図・配線ルート図	3) 縮尺	例) S=1/50	4) 作成日	例) 平成27年3月2日	5) 作成者	例) 桜
1) 工事名	例) コンビニエンスストア虎ノ門 急速充電設備設置工事										
2) 図面名	例) 平面図・配線ルート図										
3) 縮尺	例) S=1/50										
4) 作成日	例) 平成27年3月2日										
5) 作成者	例) 桜										
平面図	<p>② 駐車スペース寸法 駐車スペースのサイズを確認するため 駐車スペースの幅、奥行き寸法を書いてください。</p> <p>③ 充電設備設置位置 充電ケーブルが届くか、駐車時の車両との衝突がないかを確認するため コネクタ位置、コネクタ長さ範囲を書いてください。 駐車スペースと充電設備の位置関係が分かる寸法を書いてください。</p> <p>④ 案内板(②充電設備があることを示す板、⑤誘導板、⑥説明板)</p> <table border="1"> <tr> <td>1) サイズ</td> <td>例) 500 x 500</td> </tr> <tr> <td>2) 取付方法</td> <td>例) 新設ポール取付、既存ポール取付、壁付け等</td> </tr> <tr> <td>3) 片面・両面</td> <td>例) 両面、自照式</td> </tr> <tr> <td>4) 取付向き</td> <td>公道に対して平行か垂直かが分かる図としてください。</td> </tr> </table> <p>注! 4)は②充電設備があることを示す板の際、必ず記載してください。 なお、平面図に記載が出来ない場合は、設置場所見取図に記載してください。</p> <p>⑤ 駐車スペースライン引き 既存ラインか新設ラインかが分かるように書いてください。 既存の場合 既存ラインと記入してください。(寸法等不要) 新設の場合 新設ライン、ライン幅と全長を記入してください。 例) 新設ライン: W150 x L10,600mm</p> <p>⑥ 路面表示位置 駐車スペース内のどの位置に設置するかを確認するため 駐車スペースと路面表示の位置関係が分かる寸法を書いてください。</p> <p>⑦ 屋根設置位置 充電設備、メンテナンススペースを保護しているかを確認するため 充電スペースと屋根の位置関係が分かる寸法を書いてください。</p> <p>⑧ 小屋設置位置 充電スペースと小屋の位置関係が分かる寸法を書いてください。</p> <p>⑨ 防護用部材設置位置</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 駐車車両と衝突しないことを確認するため 駐車スペースとバリアーの位置関係が分かる寸法を書いてください。 2) 充電設備のメンテナンススペースが確保されているかを確認するため バリアーと充電設備の位置関係が分かる寸法 引抜タイプで計画の場合は、図面に記入してください。 3) 既存車止めか新設車止めかが分かるように書いてください。 <p>⑩ 電灯位置 充電設備本体、駐車スペースを照らすことを確認するため 電灯の位置を書いてください。</p>	1) サイズ	例) 500 x 500	2) 取付方法	例) 新設ポール取付、既存ポール取付、壁付け等	3) 片面・両面	例) 両面、自照式	4) 取付向き	公道に対して平行か垂直かが分かる図としてください。		
1) サイズ	例) 500 x 500										
2) 取付方法	例) 新設ポール取付、既存ポール取付、壁付け等										
3) 片面・両面	例) 両面、自照式										
4) 取付向き	公道に対して平行か垂直かが分かる図としてください。										
配線ルート図	<p>受電点から充電設備本体への配線ルートを記載してください。</p> <p>⑪ 引込柱位置</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 配線ルートの妥当性、配線長さを確認するために 引込柱と充電設備の位置関係が分かる寸法を書いてください。 2) 様式4-2との整合性を確認するため 配線・配管種類、配線方法、配線長さを書いてください。 <p>専用ブレーカーから充電設備本体への配線ルートを記載してください。</p> <p>⑫ キュービクル、分電盤位置</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 配線ルートの妥当性、配線長さを確認するために 受電点と充電設備の位置関係が分かる寸法を書いてください。 2) 様式4-2との整合性を確認するため 配線・配管種類、配線方法、配線長さを書いてください。 										

※赤字は、左図(サンプル)に係る内容。黒字は、工事により記載が必要な内容。